

iPod

iPodについて	302、303
iPodとは	302
対応可能なiPod	302
使用上のご注意	303
iPodを本機に接続するには	303
iPodを本機に接続すると	303
iPodを使う	304~320
各部の名称とはたらき	304
表示部(再生画面)について	305
iPodを聞く	306
iPodモードを終了する	307
再生を止める(一時停止)	307
操作パネル上のボタンにて1曲ずつ選曲する (トラックを戻す/進める)	307
早戻し/早送りをする	308
トラックリストより好きなトラックを選び再生させる	309
選曲メニューより選択し再生させる	310~315
再生モードを選択する (リピート/シャッフル再生)	316、317
iPodビデオモードで映像データを再生させる	318~320

iPodについて



iPodを聞くには別売のiPod接続コードが必要です。

iPodとは

- iPodとはApple Inc.が提供するポケットサイズの大容量保管装置です。曲やポッドキャスト*、フォント、ビデオデータなどを保管し、手軽に持ち運ぶことが可能です。
- iPodは米国およびその他の国々で登録されているApple Inc.の商標です。



アドバイス

*印：インターネット経由で配布されるダウンロード可能なラジオ形式の番組

対応可能なiPod

iPod nano(第3世代) ……………○	ソフトウェア1.0.3以上
iPod touch ……………○	ソフトウェア1.1.1以上
iPod classic ……………○	ソフトウェア1.0.3以上
iPod with video ……………○	ソフトウェア1.2以上
iPod nano(第2世代) ……………○	ソフトウェア1.1.1以上
iPod nano……………○	ソフトウェア1.1以上
iPod photo ……………○	ソフトウェア1.0以上
iPod mini ……………○	ソフトウェア1.2以上
iPod 第4世代(クリックホイール) …○	ソフトウェア3.0.2以上



アドバイス

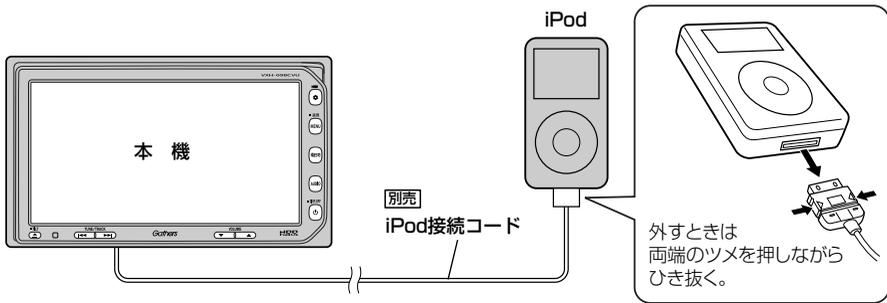
- iPodは最新のソフトウェアバージョンをアップル社のWebサイトよりインストールしてご使用ください。
※最新のソフトウェアバージョンではない場合、正しく動作できない場合があります。
- 第1、第2、第3世代のiPodには対応しておりません。
- ソフトウェアのバージョンはiPod本体の“情報”よりご確認ください。
- ビデオモード( 318ページ)に対応しているiPodは、iPod nano(第3世代)/iPod touch/iPod classic/iPod with videoとなります。
※iPod touchは映像は表示しないで音楽再生のみとなります。
- 各iPodの仕様につきましてはiPodをお取り扱いの販売店へお問い合わせください。

使用上のご注意

- iPodは精密部品が内蔵されています。落としたり、ぶつけたりして損傷を与えないようにしてください。
- iPodを車内に放置しないでください。直射日光や高温などによってiPodの故障の原因となります。
- iPodのデータが紛失しても消去したデータの保証は致しかねます。
- iPod本体の保証は致しかねます。
- iPod本体の取扱説明書もあわせてご確認ください。
- iPodは個人として楽しむなどのほかは、権利者に無断で使用できません。著作権の侵害は法律上禁止されています。
- iPod本体の設定の“EQ”を“オフ”以外にすると、音質が悪くなる場合があります。
- 本機への接続前と取り外し後で、iPodのリピートやシャッフルなどの設定が変わってしまう場合があります。
- iPodのソフトウェアのバージョンによって操作方法／仕様が異なる場合があります。
- iPod本体に付属されているUSBケーブルを使用しての本機との接続はできません。

iPodを本機に接続するには

iPodを聞くには別売のiPod接続コードが必要です。



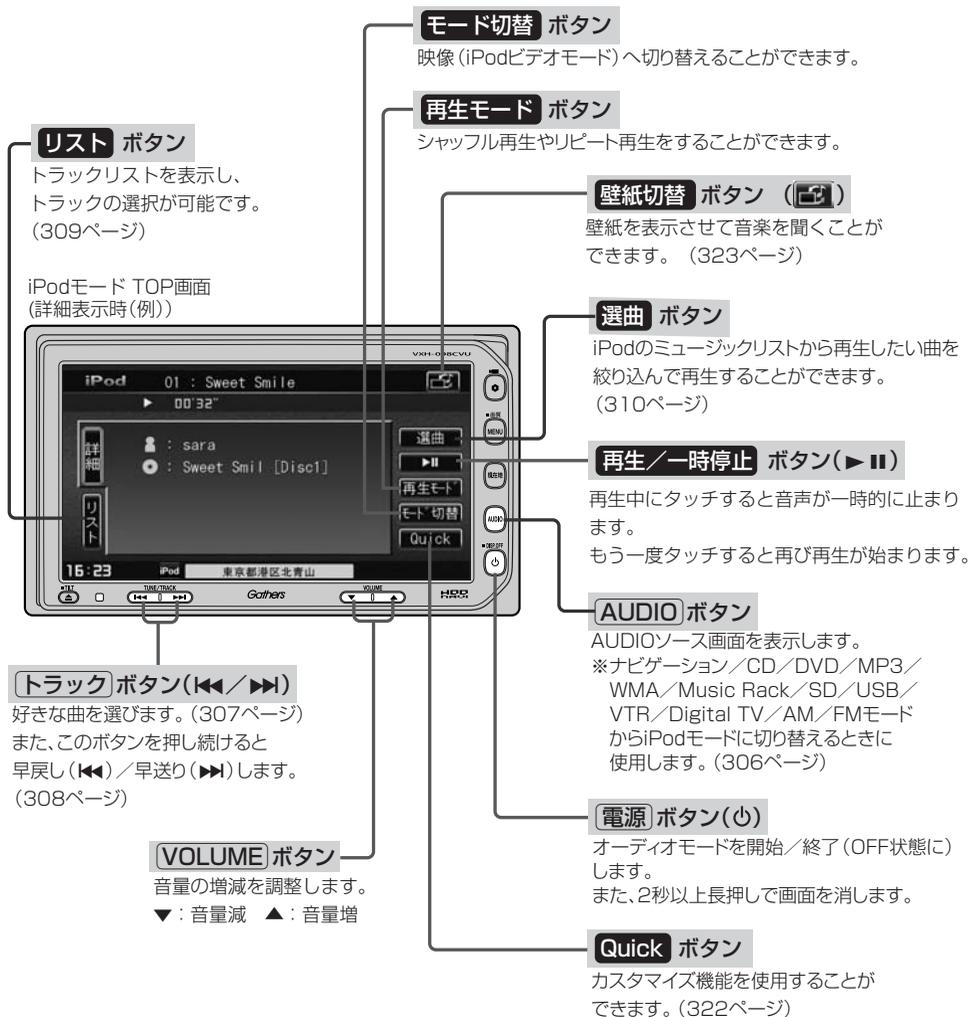
- 本機にiPodを接続するときはヘッドフォンなどの機器は外してiPod単体としてください。
- iPodは本機の状態や車のエンジンスイッチO(OFF)にかかわらず接続できます。
- 本機で操作可能状態のとき、iPod側での操作はできません。
- 接続した状態でACCをOFFにすると約2分後にiPod本体の電源もOFFされます。

iPodを本機に接続すると…

- iPodに収録されたデータは専用ケーブル(iPod接続コード)を使用して本機に表示できます。使い慣れたiPodの感覚そのままにタッチパネルを使用して操作することができます。
- 本機の電源ON状態でiPod接続中は充電ができるのでバッテリー消費の心配は不要です。

iPodを使う(1)

各部の名称とはたらき



表示部(再生画面)について

リスト番号：トラック名表示

再生状態表示

- ▶ : 通常再生
- ▶▶ : 早送り
- ◀◀ : 早戻し
- ⏸ : 再生一時停止

(例)

音場(臨場感)表示

選択中の音場を表示します。

☞ 32~34ページ

※音場を選択していない場合(OFF選択時)は何も表示されません。

※イコライザ設定中は **EQ** マークが表示されます。

☞ 35~37ページ



シャッフル/リピート再生時に表示

表示内容につきましては316、317ページを参照ください。

再生時間表示

タイトル名

アーティスト名表示

アルバム名表示



アドバース

- 表示内容はiPod本体で表示されるトラック名/アーティスト名/アルバム名となります。
- 本機は日本語/英数字のみ表示可能です。
- iPod本体で表示される~(半角波形表示)は、本機では-(ハイフン表示)となります。
- 詳細表示のとき、タイトル名が表示しきれない場合、タイトル名(トラック名/アーティスト名/アルバム名)をタッチしてスクロールさせ、つづきを確認することができます。
※タイトル名が一巡します。また、スクロール中にタッチするとスクロールを止めます。

iPodを使う(2)

iPodを聞く

※iPodを本機に接続していない/iPodになにも収録されていない場合、iPodの曲を聞くことはできません。

■ 他のモード画面を表示している場合

- 前回iPodモード画面でOFF(オーディオモードを終了)していた場合

①パネルの**電源** ボタン(⏻)を押す。

：前回最後に聞いていたトラックのつづきから再生を始めます。



① 電源 ボタン(⏻)

- ナビゲーションモードまたは前回iPodモード以外のオーディオモード画面の場合

①パネルの**AUDIO** ボタンを押す。

：AUDIOソース画面またはラストモード*画面が表示されます。

- AUDIOソース画面のときは…

②に進んでください。

- ラストモード*画面のときは…

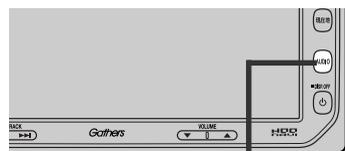
もう一度**AUDIO** ボタンを押す。

：AUDIOソース画面が表示されます。

- *：前回最後に選択していたモード画面(OFF含む)

②画面の**iPod** ボタンをタッチする。

：前回最後に聞いていたトラックのつづきから再生を始めます。



① AUDIO ボタン



■ 音量や映像、オーディオの調整をする場合

🔊 「音量を調整する」 26ページ

📺 「映像の調整のしかた」 27～29ページ

🔊 「オーディオの調整をする」 32～43ページ



iPodの音声を聞きながら地図を見たりナビゲーションの操作をすることができます。

🔊

「音声はそのまま、ナビゲーション画面を表示する」 24ページ

iPodモードを終了する

1 パネルの **電源** ボタン(⏻)を押す。

: 画面に“OFF”と表示されiPodの再生を止めます。(オーディオモード終了)



1 **電源** ボタン(⏻)



再生を止める(一時停止)

1 画面の **再生/一時停止** ボタン(▶||)をタッチする。

: 再生を止めます。



再生状態を表示します。

▶ : 通常再生

|| : 再生一時停止

■ 再び、再生を始める場合

画面の **再生/一時停止** ボタン(▶||)をタッチする。

: 再生を止めた続きから再生を始めます。

操作パネル上のボタンにて1曲ずつ選曲する(トラックを戻す/進める)

1 パネルの **トラック** ボタン(◀◀/▶▶)を押す。

: 前のトラックに戻る、または次のトラックに進みます。

※聞きたい曲のトラック番号を表示させます。

トラック番号



1 **トラック** ボタン

■ 前のトラックに戻る場合

◀◀側を2回押す。

※1回押した場合は再生中の曲(トラック)の頭に戻ります。

■ 次のトラックに進む場合

▶▶側を押す。



画面をタッチしてトラックリストより選択することもできます。

アドバイス

「**トラックリストより好きなトラックを選び再生させる**」309ページ

iPodを使う(3)

早戻し／早送りをする

1 パネルの **トラック** ボタン(◀◀/▶▶)を押し続ける。

：再生中の曲の早戻し／早送りをします。

■ 早戻しで戻る場合

◀◀側を押し続ける。

■ 早送りで進む場合

▶▶側を押し続ける。

再生状態表示
▶：通常再生
▶▶：早送り
◀◀：早戻し



1 **トラック** ボタン



アドバンス

それぞれのボタンから手を離したところで再生を始めます。 **トラック** ボタン(◀◀/▶▶)を押し続け、曲の始めまたは終わりにくると通常再生になります。

トラックリストより好きなトラックを選び再生させる

選曲メニュー(▶ 310ページ)で選択したボタン(プレイリスト/アーティスト/アルバム/ポッドキャスト/全曲/ジャンル/作曲家)のトラックをリストより選択再生させることができます。

1 画面の **リスト** ボタンをタッチする。

: トラックリストが表示されます。

iPodモード TOP画面 (詳細表示時(例))



アドバイス

iPodモードのTOP画面は選択するボタン(**詳細** / **リスト**)によって詳細表示/トラックリスト表示となります。

iPodモード TOP画面(例)



詳細表示

→ **リスト** ボタンタッチ

iPodモード TOP画面(例)



トラックリスト表示

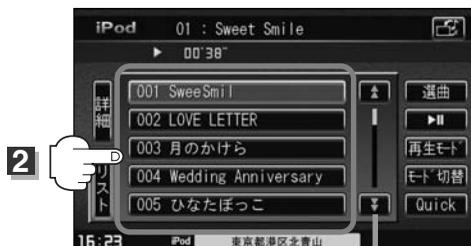
← **詳細** ボタンタッチ

※すでにトラックリスト表示になっている場合は上記手順 **1** を省略することができます。

2 再生したいトラックをタッチする。

: 選択したトラックが再生されます。

iPodモード TOP画面
(トラックリスト表示時(例))



▲ / ▼ ボタンタッチでページ戻し/送り表示

「早戻し/早送り」 / 「リストより選択」

iPod



TOP画面を詳細表示に戻したい場合は **詳細** ボタンをタッチしてください。(上記アドバイス参照)

iPodを使う(4)

選曲メニューより選択し再生させる

再生させたい曲を絞り込んで検索することができます。

1 画面の**選曲** ボタンをタッチする。

：画面右側に選曲メニュー画面が表示されます。

iPodモード TOP画面
(詳細表示時(例))



2 選曲メニューより選曲する方法

(**全曲** / **アルバム** / **アーティスト** /
ポッドキャスト / **ジャンル** /
プレイリスト / **作曲者**) を選択します。



アドバンス

- 選曲メニューより選択した各ボタンに収録されている内容は、iPod本体に収録されている内容となります。
- iPodのデータが多くなるほど、各リストを表示させるまでに時間がかかります。
- 選曲メニューを選択する前に **閉じる** ボタンをタッチするとTOP画面に戻ります。

選曲メニュー画面



選曲メニュー

■ **全曲** ボタンをタッチした場合

：トラックリスト画面の表示とともに、曲が再生されます。

①再生させたいトラックをタッチする。

トラックリスト画面



：選択した曲を再生します。

■ **アルバム** ボタンをタッチした場合 : アルバムリスト画面が表示されます。

①再生させたいアルバムをタッチする。

: 選択したアルバムに収録されているトラックリスト表示とともに曲が再生されます。



②再生させたいトラックをタッチする。

: 選択した曲を再生します。

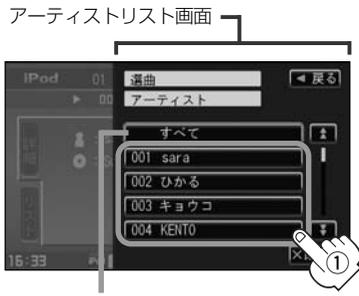


すべて ボタンをタッチするとiPod内のアルバムのトラック表示とともに曲が再生されます。

■ **アーティスト** ボタンをタッチした場合 : アーティストリスト画面が表示されます。

①再生させたいアーティストをタッチする。

: 選択したアーティストのアルバムが表示されます。



②再生させたいアルバムをタッチする。

: 選択したアルバムに収録されているトラックリスト表示とともに曲が再生されます。



すべて ボタンをタッチすると iPod内のアルバムが表示されます。—— さらに **すべて** ボタンをタッチするとiPod内のトラックの表示とともに再生されます。

③再生させたいトラックをタッチする。

: 選択した曲を再生します。



iPodを使う(5)

■ ポッドキャスト ボタンをタッチした場合

: ポッドキャスト画面が表示されます。

- ①再生させたいポッドキャストをタッチする。



ポッドキャスト

: 選択したポッドキャストに収録されているポッドキャストリスト表示とともにポッドキャストが再生されます。

- ②再生させたいポッドキャストをタッチする。



: 選択したポッドキャストを再生します。

■ ジャンル ボタンをタッチした場合

：ジャンルリスト画面が表示されます。

- ①再生させたいジャンル(iPodに収録されているジャンル名の)ボタンをタッチする。

：選択したジャンルに該当するアーティストが表示されます。

ジャンルリスト画面



すべて ボタンをタッチするとiPod内のアーティストが表示されます。-さらに**すべて** ボタンをタッチするとiPod内のアルバムが表示されます。-さらに**すべて** ボタンをタッチするとiPod内のトラック表示とともに曲が再生されます。

- ②再生させたいアーティストをタッチする。

：選択したアーティストのアルバムが表示されます。

アーティストリスト画面



すべて ボタンをタッチすると①で選択したジャンルに該当するアルバムが表示されます。-さらに**すべて** ボタンをタッチするとiPod内のトラック表示とともに曲が再生されます。

- ③再生させたいアルバムをタッチする。

：選択したアルバムに収録されているトラックリスト表示とともに曲が再生されます。

アルバムリスト画面



すべて ボタンをタッチすると②で選択したアーティストのトラック表示とともに曲が再生されます。

- ④再生させたいトラックをタッチする。

：選択した曲を再生します。

トラックリスト画面



ジャンルリスト画面に表示されるボタンの数(表示)はiPod本体に収録されている内容となります。(iPodの内容によってボタンが増えることも減ることもあります。)

iPodを使う(6)

■ **プレイリスト** ボタンをタッチした場合

: プレイリスト画面が表示されます。

- ①再生させたいプレイリストをタッチする。 ②再生させたいトラックをタッチする。



: 選択したプレイリストに収録されているトラックリスト表示とともに曲が再生されます。



: 選択した曲を再生します。

■ **作曲家** ボタンをタッチした場合

: 作曲家リスト画面が表示されます。

- ①再生させたい作曲者をタッチする。 ②再生させたいアルバムをタッチする。

: 選択した作曲者のアルバムが表示されます。



すべて ボタンをタッチするとiPod内の全てのアルバムが表示されます。-さらに**すべて** ボタンをタッチするとiPod内の全てのトラック表示とともに曲が再生されます。

: 選択したアルバムに収録されているトラックリスト表示とともにリストの一番上の曲が再生されます。



すべて ボタンをタッチすると①で選択した作曲者に該当するiPod内のトラック表示とともに曲が再生されます。

③再生させたいトラックをタッチする。

トラックリスト画面



: 選択した曲を再生します。

3 設定を終わるには…

画面の **戻る** ボタンまたは **閉じる** ボタンをタッチする。

: **戻る** ボタンをタッチすると1つ前の画面に戻り、**閉じる** ボタンをタッチするとTOP画面に戻ります。



アドバース

次ページがある場合  /  ボタンタッチでページ戻し/送り表示をします。

iPodを使う(7)

再生モードを選択する(リピート/シャッフル再生)

再生モード(リピート/シャッフル)を選択することができます。

1 画面の **再生モード** ボタンをタッチする。

: 画面右側に再生モード選択画面が表示されます。

手順 **2** で選択した再生モードがマーク表示されます。

iPodモード TOP画面
(詳細表示時(例))



2 再生したいモード (**リピート** / **シャッフル**) を選択します。

■ リピート(繰り返し)再生する場合

① **リピート** ボタンをタッチする。

再生モード選択画面



選択中の再生モードの状態を表示

: 表示灯点灯し、再生中の曲を繰り返し再生します。

● **リピート** ボタンをタッチすることにより下記のように用途が変わります。

今聞いているトラックのリピート再生

(表示灯点灯/TOP画面でREPEATマーク表示有)



通常再生(リピート解除)

(表示灯消灯/マーク表示無)

■ シャッフル再生する場合

① **シャッフル** ボタンをタッチする。



: 表示灯点灯し、シャッフル機能がはたらきます。

- **シャッフル** ボタンをタッチすることにより下記のように用途が変わります。

トラックのシャッフル再生

(表示灯点灯/ TOP画面で **SHUFFLE** マーク表示有)



アルバムのシャッフル再生

(表示灯点灯/ TOP画面で **SHUFFLE** マーク表示有)



通常再生(シャッフル解除)

(表示灯消灯/ マーク表示無)

〔リピート再生〕
／
〔シャッフル再生〕

3 設定を終わるには… 画面の **閉じる** ボタンをタッチする。

: TOP画面に戻ります。



iPod



TOP画面にマーク表示がある限りそれぞれの再生を繰り返します。

iPodを使う(8)

iPodビデオモードで映像データを再生させる

TV出力機能を備えたiPodの場合、iPodに収録されているビデオデータを本機に表示させることができます。

1 画面の **モード切替** ボタンをタッチする。

：モード切替画面が表示されます。

iPodモード TOP画面(詳細表示時(例))



モード切替画面



2 画面の **ビデオモード** ボタンをタッチする。

：iPod ビデオモードに切り替わります。



アドバイス

- 走行中は音声のみになります。
- ビデオモードに対応していないiPodの場合下記画面が表示されます。



モード切替 ボタンをタッチしてミュージックモード(音楽再生のみ)に戻してください。
※操作ボタンが消えた場合は画面をタッチしてください。

※iPod touchの場合はiPodビデオモード画面(下記)が表示され、操作は可能ですが映像は表示されません。音声再生のみとなります。

iPodビデオモード画面(例)



画面に表示されている操作ボタンを消すには、**壁紙切替** ボタン()をタッチしてください。

※再び操作ボタンを表示させるには、画面をタッチしてください。



アドバイス

- ビデオモードを使うには…
・iPod本体でTV出力の設定を“オン”にしてください。

- リスト** ボタン …………… 動画リストより選択し、再生させることができます。  右記
- 再生一時停止** ボタン …………… 再生を一時停止します。もう一度タッチすると再び再生が始まります。
- 再生モード** ボタン …………… 再生中のビデオを繰り返し表示させることができます。  右記
- モード切替** ボタン …………… ミュージックモード(音声再生のみ)と、ビデオモード(映像有り)の切り替えをすることができます。  上記手順 **2** および右記
- Quick** ボタン …………… カスタマイズ機能を使用することができます。  322ページ

■ 動画リストより選択し再生させる場合

- ① 操作ボタン表示中に **リスト** ボタンをタッチする。



- ② リストより再生させたい動画をタッチする。



：選択した動画が再生されます。

※さらにリストが表示される場合は選択を繰り返してください。

■ 再生中の動画を繰り返し再生させる場合

- ① 操作ボタン表示中に **再生モード** ボタンをタッチする。



- ② **リピート** ボタンをタッチする。

リピート再生中は **REPEAT** マークが表示されます。



表示灯点灯しリピート機能が動きます。
※リピート再生をやめるにはもう一度タッチし表示灯を消灯させてください。

■ ビデオモードのときミュージックモード(音楽再生のみ)に戻す場合

- ① 操作ボタン表示中に **モード切替** ボタンをタッチする。



- ② **ミュージックモード** ボタンをタッチする。



：TOP画面(音楽再生のみ)に戻ります。

iPodを使う(9)

3

設定を終わるには…

画面の **戻る** ボタンまたは **閉じる** ボタンをタッチする。

： **戻る** ボタンをタッチすると1つ前の画面に戻り、 **閉じる** ボタンをタッチするとTOP画面に戻ります。



アドバイス

- iPod本体から入力された映像や音声はiPodビデオモード(**ビデオモード** ボタンをタッチ)にすることにより見たり、聞くことができます。
- TV出力機能がない、映像データがないなどのとき、画面は黒表示となります。
- 走行中は安全のため映像は出力されません。iPod本体の操作はできません。
- TV出力の有無はiPod本体の取扱説明書またはiPodをお取り扱いの販売店でご確認ください。
- iPodビデオモードのとき、モードを変更したときはビデオモード画面を保持しません。もう一度手順 **1** (P318ページ)より操作しなおしてください。
- ミュージックモードとビデオモードを切り替えたときは、リスト一番上の曲(や映像)からの再生となります。
- iPodビデオモードのとき、リストの各動画コンテンツ(情報の内容)ごとにリジューム情報(どこまで再生したか)をiPodがおぼえています。選択すると前回のつづき(再生位置)から再生が始まります。
- アーティスト/アルバムなどのタイトルを登録していないビデオは選択(再生)できません。

その他

カスタマイズ(Quick)機能について	322
壁紙を表示する	323
システムの設定について	324、325
リア席モニターについて(別売)	326
初期設定一覧	327
メッセージ表示について	328、329
故障かな?と思ったら	330~343
エリア番号と放送局一覧	344、345
用語説明	346~351
個人情報の取り扱い(初期化)について	352
索引	353~355

カスタマイズ(Quick)機能について

オーディオとナビゲーションの各項目選択を1つの画面から操作することができます。

1 各モードのTOP画面で、
画面の **Quick** ボタンをタッチする。

：Quickメニュー画面が表示されます。

オーディオモード画面
(Music Rackモード画面(例))



2 切り替えたいモードボタンまたは機能(メニュー)ボタンをタッチする。

：選択したモード画面または選択した機能画面が表示されます。

※地図画面(ナビゲーションモード)からカスタマイズソースを選択したときは、地図画面を表示したときに同時起動するモードの選択となります。

例) 地図画面を表示しながらCDを聞く→地図画面を表示しながらFMを聞くなどの切り替えとなります。

Quickメニュー画面(例)



カスタマイズソース
カスタマイズソースの内容(ボタン)は、お好みにあわせて設定し
なおすことができます。

「カスタマイズソース
(Quick)を設定するには」
44、45ページ

カスタマイズメニュー
ナビゲーションモードで使用
回数の多い機能を登録してお
くことができます。

別冊の取扱説明書
ナビゲーション編205、
206ページ

※ **右画面AV** ボタンをタッ
チすると、ナビ画面とオー
ディオ画面を左右に分割し
て表示させることができま
す。

別冊の取扱説明書
ナビゲーション編
268～270ページ



アドバイス

- 次ページがある場合 **次へ** ボタンタッチでつづきを表示します。
- オーディオモードとナビゲーションモードでよく使用するモードボタン/メニューボタンをカスタマイズすることにより、より使いやすくすることができます。
- Digital TVモードの場合 **Quick** ボタンは選択できません。
- Quickメニュー画面のとき、別売のリモコンのカーソルキー(+)はNAVI/AV切替スイッチがAV側にあると使用できません。これはリア席モニターの接続(別冊326ページ)を考慮してリア席モニターに表示されるモード(DVD/VTR/Digital TV)のカーソルキー動作を優先させるための仕様となっています。

NAVI/AV
切替スイッチ



カーソルキー(+)
は使用できません。

壁紙を表示する

選択中モードの情報を一部残し、広範囲を壁紙表示にすることができます。

1 各モードのTOP画面で、
画面の **壁紙切替** ボタン()をタッチする。

：画面中央の情報が消えます。

※映像を表示するモードの場合、本設定はできません。

オーディオモード画面
(Music Rackモード画面(例))



再度、画面を表示する場合

画面の **壁紙切替** ボタン()をタッチする。

：消えていた部分が表示されます。



アドバイス

●音声はそのまま全画面を消すこともできます。

 「音声はそのまま、画面を消す」25ページ

●お好みの画像を壁紙にすることができます。

 「**画像を変える**」75～77ページ／「**画像を追加する**」78～80ページ

〔カスタマイズ機能〕

／〔壁紙表示〕

その他

システムの設定について

キー操作音のON/OFFやSDカードの初期化はシステム設定より変更します。

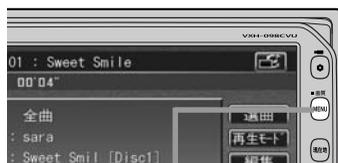
1 オーディオモード画面でパネルの

[MENU] ボタンを押す。

：AUDIOメニューのAUDIO設定またはシステム設定画面が表示されます。

※すでにシステム設定画面を表示している場合、手順**2**を省略することができます。

オーディオモード画面
(Music Rackモード画面(例))



1 **[MENU]** ボタン

2 画面の **システム設定** ボタンをタッチする。

：システムの各種設定画面が表示されます。

システム設定画面(例)



3

3 画面の **その他** ボタンをタッチする。

4 キー操作音の設定またはSDカードの初期化をします。

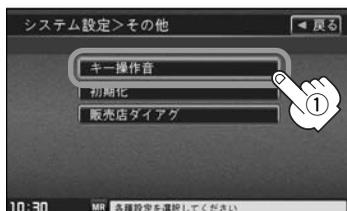
壁紙設定につきましては「[P.75～83](#)ページを参照ください。

※その他のシステム設定(ETC設定/メンテナンス/オプションボタン/カメラ/QQコール)につきましては別冊の取扱説明書 **ナビゲーション編**を参照ください。

- ・ETC設定 [P.228](#)、[229](#)ページ
- ・メンテナンス [P.233](#)～[236](#)ページ
- ・オプションボタン [P.246](#)、[247](#)ページ
- ・カメラ [P.252](#)～[257](#)ページ
- ・QQコール [P.258](#)、[259](#)ページ

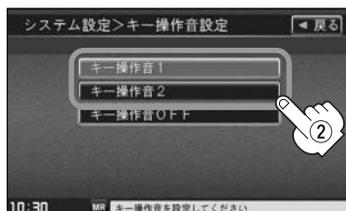
■ 操作音を設定する場合

① **キー操作音** ボタンをタッチする。



：キー操作音設定画面が表示されます。

② **キー操作音1** または **キー操作音2** ボタンをタッチする。

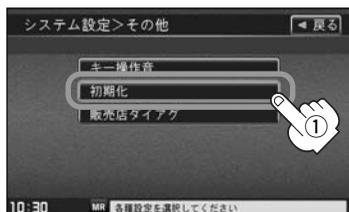


：パネルおよびタッチパネル操作時の“ピッ”という音を設定します。

※操作音を出さない設定にする場合は上記手順**②**のとき **キー操作音OFF** ボタンをタッチしてください。

■ SDカードの初期化をする場合

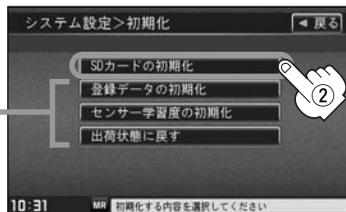
① 初期化 ボタンをタッチする。



：初期化設定画面を表示します。

その他の設定につきましては別冊の取扱説明書 ナビゲーション編 250、251ページを参照ください。

② SDカードの初期化 ボタンをタッチする。



：SDカードを初期化してもいいかどうかのメッセージが表示されるので、画面にしたがって **はい** ボタンを選択してください。

5 設定を終わるには…

パネルの **AUDIO** ボタンを押す。

：現在選択中のモードの再生画面に戻ります。



アドバイス

- 手順 **1** で **MENU** ボタンを押したときに表示される画面は、選択しているボタン (**AUDIO設定** / **システム設定**) によって異なります。☞ 「AUDIOメニュー画面について」 23ページ参照
- システム設定画面について
 - ・ **カメラ** ボタンは別売のフロントカメラ／コーナーカメラ接続時に表示されます。
 - ・ **QQコール** ボタンは販売店にて入会手続きとセットアップが完了した場合には表示されます。
- **戻る** ボタンをタッチすると1つ前の画面に戻ります。手順 **②** ですでに設定を変更した場合はその設定で確定 (決定) されます。

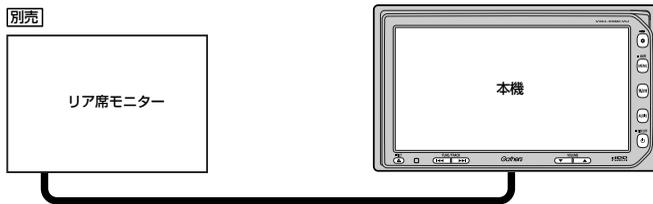
⚠ 注意

- 初期化中は他の操作 (モードを切り替えたり車のエンジンスイッチを **O (OFF)** にしたり **I (ACC)** の状態から **II (ON)** にしてエンジンを始動したり電源を切ったり) をしないでください。他の操作をすると故障の原因となります。
- 初期化で“はい”を選択すると、お客様の画像データ／音楽データは消去され、二度と復帰しません。※すでにデータが書き込まれている“SDカード”メディアを初期化すると、そのデータは消去されてしまいます。誤って大切なデータを消去することがないように、ご注意ください。(SDカード内全てのデータが消去されます。)

リア席モニターについて(別売)

別売のリア席モニターを接続することにより“前席でナビ／後席でDVD”*などの使い方ができます。

*：DVDの音声が本機から出力され、合間にルートの音声案内が聞こえます。



※コピーガードがかかっている番組やDVDは録画機器を経由してモニターで視聴すると正常に受像できません。コピーガードがかかっている番組やDVDを視聴する場合は、録画機器を経由しないで直接、本機とモニターを接続してください。

ナビゲーションモードとオーディオモードを本機で同時起動した場合のリア席モニターとの表示関係について

本機モード		本機に表示される画面	リア席モニターに表示される画面
ナビ	—	ナビ	表示されません
ナビ	DVD	ナビ	DVD
ナビ	Digital TV (iPodビデオ/VTR)	ナビ	Digital TV (iPodビデオ/VTR)
Digital TV (iPodビデオ/VTR)	—	Digital TV (iPodビデオ/VTR)	Digital TV (iPodビデオ/VTR)
DVD	—	DVD	DVD
ナビ	CD/MP3/WMA/ Music Rack/SD/ USB/iPod/AM/FM	ナビ	表示されません
CD/MP3/WMA/ Music Rack/SD/ USB/iPod/AM/FM	—	CD/MP3/WMA/ Music Rack/SD/ USB/iPod/AM/FM	表示されません

※Digital TVを受信している場合、本機からリア席モニターへ出力される信号はアナログ出力となります。放送によってはアナログ出力を禁止している場合があるためモニター出力できないときもあります。



- オーディオモードを終了(OFF状態)にするとリア席モニター側の表示も消えます。
- リア席モニターでは映像出力のみを行いません。モード選択や画面の操作を行なうことはできません。操作は本機で行なってください。
- リア席モニターでは走行中/停車中にかかわらず映像が表示されます。
- リア席モニターでは右画面AV表示はできません。

初期設定一覧

オーディオ設定

☞ 32~53ページ

音場設定

音場設定=OFF

イコライザ設定

音質選択=OFF

スピーカー設定

フロント=LARGE

リア=LARGE

フェード・バランス設定

各項目の調整値=0

車速連動音量=MID

カスタマイズソース(Quickメニュー)

Music Rack、CD/DVD、Digital TV、AM、FM

録音設定

自動録音(等速リッピング)

高音質モード

システム設定

☞ 75~83、324ページ

壁紙設定

Brilliant Road

※プリインストールに既存の壁紙30枚あり

その他

キー操作音=キー操作音1

映像調整

☞ 27~29ページ

明るさ=31(イルミネーションON時は12)

コントラスト=16(DVDモード時は22)

色の濃さ=16

色合い=16

ディスプレイ=フル

メニューの配色

☞ 30、31ページ

メニュー配色=配色1

透過率=20%

DVD

☞ 195、196ページ

ダイナミックレンジ圧縮=OFF

モニター設定=ワイド

視聴制限レベル=制限なし

Digital TV

☞ 211~237ページ

視聴エリア=東京都

プリセット登録(**エリア**ボタン)=登録済(東京都)

字幕表示=なし(オフ)

バーナー表示=何も表示しない(227ページ)

システム設定

郵便番号設定=未設定

チャンネル表示=サービスチャンネル番号を表示

文字スーパー表示=第1言語

現在地確認表示=表示のみする

時計表示=なし

自動切替設定=ワンセグ優先(ワンセグを優先的に受信)

アンテナ電源=電源入

選局操作設定=チャンネル選局

メッセージ表示について

■下記のようなメッセージが表示された場合、原因と処置を参考にもう一度確認してください。

メッセージ表示	原因	本機の動作および処置	参考ページ
“リージョンが違います”	リージョン番号が「2」(2を含むもの)または「ALL」以外のDVDビデオを再生しようとしたとき。	本機のリージョン番号は「2」です。リージョン番号が「2」(2を含むもの)または「ALL」以外のDVDビデオは、本機では再生できません。	—
“視聴制限により再生できません”	視聴制限の機能が働いて、本機がDVDビデオの再生を禁止しているとき。	再生しようとしているDVDビデオの視聴制限レベルに合わせて、視聴制限設定のレベルを変更すると、再生することができます。	191、196
“入力されたパスワードが間違っています”	入力したパスワードが、登録してあるパスワードと違うとき。	パスワードを入力しないと、視聴制限の設定ができません。正しいパスワードを入力してください。	191、196、197
“走行中は音声をお楽しみください”	走行中にDVDを再生またはVTR/iPodビデオ(映像がある場合)/Digital TVを見ようとしたとき。	安全のため停車中のみご覧になることができます。安全な場所に車を停車させてから操作してください。	—
<ul style="list-style-type: none"> “登録最大件数をオーバーしています” “録音可能曲数を超えました。これ以上録音できません” “録音可能容量を超えました。これ以上録音できません” “フォルダに保存できる画像は200個までです。フォルダまたは画像を再選択してください” 	HDDの容量が一杯になったため。	HDD内のデータを削除してから、再度、各操作をしておいてください。	—
“ディスクを入れてください”	ディスクが入っていないとき。	ディスクを入れてください。	—
“再生可能なディスクを入れてください”	<ul style="list-style-type: none"> ●本機で再生できないディスクを入れているとき。 ●CDが逆にセットされているとき。 ●ディスクに汚れ/異常があるとき。 ●音楽用ディスク以外のディスクがセットされているとき。 ●VRモードディスクでファイナライズ処理していない。 	<ul style="list-style-type: none"> ●本機で再生できるディスクを入れてください。 ●ディスクを正しくセットしてください。 ●ディスクの汚れを拭きとってください。 ●別のディスクを入れてみてください。表示が消えれば、まえのディスクに異常がある可能性があります。 ●正しいディスクをセットしてください。 ●書き込みをしたレコーダーでファイナライズ処理をしてください。 	—
“しばらくお待ちください。”	ディスクを読込中です。	表示が消えるまでしばらくお待ちください。	—
“録音中に電源が落ちたためデータベースの修復を行なっています。時間がかかる場合がありますが、絶対に電源(エンジンスイッチ)を切らないでください。”	録音中に車のエンジンスイッチをO(OFF)やII(ON)にした可能性があります。	自動でデータベースの修復を行ないますので、メッセージ表示が消えるまでそのままお待ちください。	—
“再生管理データが読み取れません。一旦電源(エンジンスイッチ)を切ってください。復帰しない場合は音楽データの初期化を行ってください。”	オーディオファイル管理データが一時的に読み取りできません。	車のエンジンスイッチを一旦O(OFF)にしてください。30秒以上待ってからエンジンスイッチをI(ACC)またはII(ON)にしてください。	—

参考ページの見方

(例) ナビ2→別冊の取扱説明書 ナビゲーション編2ページ目参照/2→本書の2ページ目参照

メッセージ表示	原因	本機の動作および処置	参考ページ
“画像を表示できません。”	<ul style="list-style-type: none"> ●画像サイズが大きすぎるため。 ●壁紙の画像データのファイル形式が違っているため。 	<ul style="list-style-type: none"> ●横832×縦496ドット以下の画像ファイルとしてください。 ●画像データを確認してください。 ●ファイル容量を1Mバイト以下としてください。 	—
<ul style="list-style-type: none"> ●“録音に失敗しました。” ●“CDを読めませんでした。録音を中止します。” 	CDに汚れ、傷があるとき。	CDを確認してください。汚れなどを拭きとり、再度録音してください。	ナビ36
“信号が受信できません。”	放送エリア外にいるとき。	放送エリア外では受信できません。	—
	地形や周囲の構造物などの影響で受信状態が悪いとき。	受信障害がある環境では放送エリア内でも受信できない場合があります。	—
	アンテナの故障が考えられるとき。	停車時に受信レベル確認画面でレベル数値が40以上あるか確認してください。レベル数値が低い場合、アンテナの故障や正しく取り付けられていないことが考えられます。お買い上げの販売店にお問い合わせください。	239
	車の走行速度が速いとき。	法定速度内でも受信できない場合があります。	—
	パソコンや携帯電話などを使用しているとき。	車内で使用している電子機器、無線利用機器の使用を中止するか、本機から離してご使用ください。また、違法無線局などの影響を受ける場合があります。	—
	放送エリア内にいるが、受信できないとき。	社団法人 デジタル放送推進協会 (Dpa) で公表されている放送エリアのめやすは固定受信機を想定しているため、車載機では放送エリア内でも受信できない場合があります。	—
“信号を受信できないため、選択できないメニューがあります。”	放送エリア外にいて、 設定 ボタンタッチでデジタルメニュー画面を表示したとき。	放送エリア外では選択できない場合があります。	—
“このキーにはプリセットの設定がされていません。”	設定がされていない エリア ボタン/ プリセット ボタンをタッチしたとき。	チャンネルリスト画面/プリセットリスト画面でプリセットを確認してください。	218、219
“ICカードの交換が必要です。カスタマーセンターへ連絡してください。”	B-CASカード(ICカード)の故障が考えられるとき。	B-CASカスタマーセンターへお問い合わせください。	203
<ul style="list-style-type: none"> ●“SDカードのデータが読みとれません。” ●“デバイスのデータが読み取れません。” 	再生中にSDカード/USBメモリデバイスを外したとき。	オーディオモードを終了(OFF)状態にし、再接続してからSD/USBモードにしてください。	—
	SDカード/USBメモリデバイスのファイルがこわれている。	一度デバイスをフォーマットし、曲を入れなおしてください。	—
“デバイスの管理データが読み取れません。対応ソフトと接続し、再度転送してください。” (ウォークマン)	デバイスの管理データファイルがこわれている、または存在しないとき。	一度デバイスをフォーマットし、BeatJamやSonic Stageなどから転送しなおしてください。	—
“このB-CASカードは使用できません。正しいB-CASカードを装着してください。”	B-CASカード(ICカード)の故障が考えられるとき。	B-CASカスタマーセンターへお問い合わせください。	203
	<ul style="list-style-type: none"> ●B-CASカードの挿入方向が間違っているとき。 ●B-CASカードではないカードを挿入している。 	B-CASカードを正しく挿入してください。	
“iPodと通信できません。iPodを再度接続しなおしてください。”	iPodと通信できない、またはiPodと認証できないとき。	iPodを本機から一度取り外し、iPodを再接続してください。	—

故障かな？と思ったら(1)

ちょっとした操作のミスや接続のミスで故障と間違えることがあります。
修理を依頼される前に、下記のようなチェックをしてください。それでもなお異常があるときは、
使用を中止してお買い上げの販売店にご連絡ください。

参考ページの見方

(例)

ナビ2→別冊の取扱説明書 ナビゲーション編2ページ目参照

2 →本書の2ページ目参照

共 通

症 状	原 因	処 置	参考 ページ
低温時(0℃以下)に車のエンジンスイッチをII (ON) にすると、しばらく画面が暗い。	液晶(内部照明装置(バックライト))の特性によるものです。	故障ではありません。 しばらくそのままお待ちください。 本体の温度が上がると元に戻ります。	—
エンジンスイッチをII (ON) にした後、しばらく画面にムラがある。	液晶のバックライトの特性によるものです。	故障ではありません。 しばらくすると安定します。	—
音が出ない。	音量が小さいまたは音の大きさが“0”になっている。	VOLUME ボタン(▲/▼)で調整してください。	26
	バランス・フェードが片方に寄っている。	バランス・フェードを正しく調整してください。 ※2スピーカーの場合は“0”に合わせます。	40、41
	本機の近くに携帯電話や無線機を置いている。	妨害を受ける可能性がありますので離してご使用ください。	—
本機に登録されていた情報が消失している。	<ul style="list-style-type: none"> ●本機の使用をあやまった ●ノイズの影響を受けた ●修理を依頼した などにより本機に保存した内容が消失する場合があります。	消失したデータについては補償できません。	—
ディスプレイが閉じない。	ディスク排出処理中。	排出が終わったらディスクを取り出してください。取り出さないとディスプレイ部は閉じません。	—
	SDカードが奥まで差し込まれていない。	奥まで差し込んでください。奥まで差し込まないとディスプレイ部は閉じません。	—

症 状	原 因	処 置	参考 ページ
ディスクが出ない。	ディスクに汚れ、傷、指紋がついている。	ディスクが出なくなった場合はお買い上げの販売店にご相談ください。取り出したディスクは汚れ、指紋をふきとってください。また、キズのついているディスクは使用しないでください。 ※ディスク要因で読み込みできないときなど、イジェクトしてから排出されるまでに時間がかかる場合があります。	ナビ 36
SDカードを初期化できない。	誤消去防止スイッチを「LOCK」方向にしている。	SDカードに誤消去防止スイッチが付いている場合、「LOCK」にしていると初期化できません。「LOCK」を解除してください。	—
ディスクを取り出したときディスクが熱い。	本体を長時間使用していた。ディスクを長時間使用していたり、何枚もリッピングしていた。	長時間使用すると本体内部の温度が上がり、ディスク自体が熱くなることがあります。本体のディスク読み取り性能およびディスクへの影響はございませんので気をつけて取り出してください。	—

故障かな？と思ったら(2)

CD、MP3/WMA

症 状	原 因	処 置	参考 ページ
CD、MP3/ WMAモードに切り替わらない。	CD、MP3/WMAのディスクが挿入されていない。	CD、MP3/WMAのディスクを挿入してください。	—
<ul style="list-style-type: none"> ●再生しなかったり、大きな雑音が出たり、再生が途中で止まる。 ●音がとんだり音質が悪い。 	ディスクの不良。	他のCD、MP3/WMAのディスクを聞いてみてください。よくなればディスクの不良の可能性があります。	—
	ディスクに汚れ、キズ、指紋がある。	ディスクのクリーニング(やわらかい布などでディスクの汚れをふきとるなど)をしてみてください。 また、キズのあるディスクは使用しないでください。	ナビ 36
	ディスクにラベルが貼ってある。	ラベルがはがれているとこすれたり、ラベルがはがれ製品内部につまってしまう恐れがあります。ラベルがはがれてないか確認してください。はがれているディスクは挿入しないでください。	—
	CD-R/RWの特性は書き込みソフト/ハードの組み合わせや書き込み速度に左右されます。書き込みの深さ、幅(面積)等の規格が合わないと音切れや音とびをしたり、再生できない場合があります。	書き込み速度を遅くすると、安定して焼けますので一番遅い速度での書き込みをお試しください。	—
CD、MP3/ WMAのディスクが入らない。	結露している。	ディスクを取り出して、本機をしばらく放置してから使ってください。	—
	すでにディスクが入っていて2枚目をいれようとしている。	入っているディスクを取り出してから、次のCD、MP3/WMAのディスクを入れてください。	—
CD-RやCD-RWを再生できない。	ディスクがファイナライズ処理されていない。	ディスクをファイナライズ処理をしてください。	—

CD、MP3/WMA

症 状	原 因	処 置	参考 ページ
MP3/WMAファイルを再生できない。	CD-DAデータとMP3ファイルが混在しているディスクを再生しようとした。	CD-DAデータとMP3ファイルが混在している場合、MP3ファイルは再生できません。	-
	MP3ファイルに「.mp3」、WMAファイルに「.wma」の拡張子が付いていない。	MP3ファイルに拡張子「.mp3」、WMAファイルに拡張子「.wma」の付いたディスクに交換してください。	-
	ISO9660のレベル1、レベル2、Romeo、Jolietに準拠して記録されていない。	ISO9660のレベル1、レベル2、Romeo、Jolietに準拠して記録されたディスクに交換してください。	-
	対応していないビットレートで記録されている。	対応しているビットレートで記録されたMP3/WMAファイルにしてください。	-
再生が始まるまでに時間がかかる。または止まる。	MP3/WMAディスクを再生する場合ディスクに記録されているフォルダ、ファイル階層が多い。	ファイルのチェックに時間がかかる場合があります。MP3/WMA以外のデータや必要ないフォルダは書き込まないようにしてください。	-
再生中に大きな雑音が出たり、音が出なかったり、すぐ次の曲に移ったりする。	ファイルの形式と拡張子があっていない。	ディスクを交換してください。(MP3形式でないファイルに「.mp3」、WMA形式でないファイルに「.wma」の拡張子を付けたCD-R、CD-RWを再生しないでください。)	-
聞きたいMP3/WMAファイルが見つからない。	MP3ファイルに「.mp3」、WMAファイルに「.wma」の拡張子が付いていない。	MP3ファイルに拡張子「.mp3」、WMAファイルに拡張子「.wma」の付いたディスクに交換してください。	-
フォルダ名やファイル名が正しく表示されない。	ISO9660のレベル1、レベル2、Romeo、Jolietに準拠して記録されていない。	ISO9660のレベル1、レベル2、Romeo、Jolietに準拠して記録されたディスクに交換してください。	-
ファイル再生が、記録した順と異なる。	MP3/WMAファイルの再生順序は、CD-R/CD-RW書き込み時にライティングソフトがフォルダ位置、ファイル位置を並び替える可能性があります。	ライティングソフトウェアによっては、フォルダ名、ファイル名のはじめに数字(01、02など)を付けることにより、再生順を指定できる場合があります。	-
CDのアーティスト名(タイトル名)などが異なって表示される。	Gracenoteデータベースは全てのタイトル名の取得、正確性を保証するものではありません。(同じ条件のCDが存在する場合、誤って表示されることがあります。)	カスタムアップデートをしてタイトル情報を更新してください。	56~ 61

「故障かな?」と思ったら

その世

故障かな？と思ったら(3)

Music Rack

録音(REC)/更新/初期化/コピー

症 状	原 因	処 置	参考 ページ
CDを再生しても、自動で録音されない。	録音設定が“手動録音”に設定されている。	録音設定を“自動録音”に設定してください。	48
	MP3/WMAを再生している。	MP3/WMAは録音できません。	—
録音できない。	録音中に車のエンジンスイッチをO(OFF)したりII(ON)にしたりしてエンジンを始動した。	音楽データ修復 ボタンをタッチしてデータベースの修復を行なってください。	72
	ハードディスクの容量が不足している。	使用状況を確認してください。録音済の曲(アルバム)を削除すると新たに録音できます。	74、 121、 127、 128、 133~ 135
録音したはずの曲(アルバム)が再生されない。	再生選択画面で再生させない設定にしている。(チェックマーク(✓)を消している。)	チェックマーク(✓)を付けてください。	121、 126、 128、 132
録音したはずの曲(アルバム)が再生されない。または止まる。	再生管理データが読み取れていません。	録音中のエンジン始動等でデータに異常が発生した可能性がありますので 音楽データ修復 ボタンをタッチしてデータベースの修復を行なってください。	72
	録音曲数が多い。	曲数が多くなるとデータのチェック時間も長くなります。しばらくおまちください。	—
現在地 ボタンを押しても現在地が表示されない。	画像コピー中。	中止 をタッチしてコピーを止めるか、コピー後に押してください。	—
	Gracenoteデータベース更新中または音楽データ初期化中。	更新後または初期化後に押してください。	—
AUDIO ボタンを押してもAUDIOソース画面が表示されない。	パソコン接続中。	転送(チェックアウト)やパソコンに戻す(チェックイン)などデータベースを更新している場合は、更新完了後に一旦電源を切って(エンジンスイッチをO(OFF)にし)10秒後に再度電源を入れて(エンジンスイッチをII(ON)にして)ください。	—
メニュー ボタンを押しても何も変わらない。			

HDD

BeatJam

症 状	原 因	処 置	参考 ページ
転送(チェックアウト)できない。	転送(チェックアウト)できる回数を超えている。	転送(チェックアウト)できる回数は音楽配信レーベルにより異なります。 転送(チェックアウト)した音楽ファイルをパソコンに戻す(チェックイン)することで転送(チェックアウト)の残り回数を戻すことができます。 転送(チェックアウト)できる回数はパソコンのBeatJamの画面で確認してください。 ※著作権保護の関係により転送(チェックアウト)できる回数が決まっています。	—
PC接続できない。	付属のUSBコードBが正しく接続されていない。	付属のUSBコードBが正しくパソコンとUSBコードAに接続されているか確認してください。	67
PC接続 ボタンが有効にならない。(選択できない。)	オーディオモードを終了(OFF)状態にしていない。	オーディオモードを終了(OFF)状態にしてください。	—
	走行中。	停車してください。	—
	付属のUSBコードBが接続されていない。	付属のUSBコードBを接続してください。	67
データベースの更新が終わらない。	一度に転送する曲が多い。	一度に転送する曲が多い場合、USB接続解除後データベースの更新に時間がかかる場合があります。	—
転送した曲がアルバムリストに載らない。	正規の手順で転送を行っていない。	ATRAC3/ATRAC3plusに変換後、Gracenote音楽認識サービスより曲情報の再取得を行ってから転送してください。	66~ 71

故障かな?と思ったら

その他

故障かな？と思ったら(4)

SD、USB

症 状	原 因	処 置	参考 ページ
SD、USBの再生画面を表示しない。	SDカード未挿入／USBメモリデバイス未接続。	SDカードを挿入またはUSBメモリデバイスを接続してください。	—
MP3／WMA／AACファイルが再生できない。	対応していないファイル形式で記録されている。	対応しているファイル形式で記録されたMP3／WMA／AACファイルにしてください。	260～262、278～280
AACファイルが再生できない。	AACファイルに画像データ(iTuneのネットワークを除く)、映像データが混在しているSDカードまたはUSBメモリデバイスを再生しようとした。	AACファイルに画像データ(iTunesのネットワークを除く)、映像データ、その他音楽データでないものが含まれる場合、AACファイルは再生できません。	—
再生が始まるまでに時間がかかる。	SDカードまたはUSBメモリデバイスに記録されているフォルダ、ファイル階層が多い。	ファイルのチェックに時間がかかる場合があります。MP3／WMA／AAC／OMA以外のデータや必要ないフォルダは書き込まないようにしてください。	—
再生中に大きな雑音が出たり、音が出なかったり、すぐ次の曲に移ったりする。	ファイルの形式と拡張子があっていない。	MP3形式でないファイルに「.mp3」、WMA形式でないファイルに「.wma」AAC形式でないファイルに「.m4a」の拡張子を付けたファイルは再生しないでください。	—
ウォークマンでMP3／WMA／AACファイルが再生できない。	ウォークマンで再生できるファイル形式はOMAのみです。	MP3／WMA／AACファイルはUSBフラッシュメモリを使用して再生させてください。	—
		Sonic Stage(ソニー社)／BeatJam(ジャストシステム社)などのアプリケーションを使用してウォークマンに転送してください。	

SD、USB

症 状	原 因	処 置	参考 ページ
USBメモリデバイスを認識していない。	対応しないUSBメモリデバイスの可能性があります。	別のUSBメモリデバイスで試してください。	278
		本機で対応しているウォークマンはソニー社製ATRAC AD対応のEシリーズ/Aシリーズ/Sシリーズとなります。	278
SDカードの再生が始まらない。	本機で再生できないSDカードを挿入している。	再生可能なSDカードを挿入してください。	261
	結露している。	SDカードを取り出して電源を切った状態でしばらく放置してから使用してください。	—
SDカードを初期化できない。	誤消去防止スイッチを「LOCK」方向にしている。	SDカードに誤消去防止スイッチが付いている場合、「LOCK」にしていると初期化できません。「LOCK」を解除してください。	—

故障かな？と思ったら(5)

iPod

症 状	原 因	処 置	参考 ページ
正常に動作しない。	接続不良。	別売のiPod接続コードを確実に接続してください。iPodが正常に動作しない場合は接続前にiPodをリセットしてください。	—
	再生可能なデータがない。	再生可能なデータをiPod本体に転送してください。	—
	iPodに付属のUSBケーブルを使用して本機に接続している。	別売のiPod接続コードを使用して接続してください。	302、 303
ビデオ再生ができない。	iPodがビデオ再生に対応していない。	ビデオ再生機能のあるiPodをご使用ください。	—
ビデオが途中から再生する。	各動画コンテンツごとにリジューム情報をiPod本体がおぼえています。	リジューム情報をおぼえないようにするには、iPodに付属のiTunes*で“再生位置を記憶”のチェックをOFFにしてください。	—
iPodを接続しているのに画面にiPodの接続をうながすメッセージが表示される。	iPodビデオ認証中に車のエンジンスイッチをO(OFF)／I (ACC)などにした。	iPodを接続しなおしてください。	—
選択できないビデオがある。	アーティスト、アルバムなどのタイトルを登録していない。	本機でビデオを再生させるにはタイトルを登録してください。	—

*：アップル社が開発および配布している動画および音楽の再生・管理ソフト

ラジオ

症 状	原 因	処 置	参考 ページ
自動選局ができない。	強い電波の放送局がない。	手動で選局してください。	159
“ジージー、ザーザー”という雑音が多い。	放送局の電波が弱い。	他のチャンネルを選局してみてください。	—
	周りに障害物があるなど、受信状態が良くない。	受信状態が良くなると、映りが良くなり、雑音が少なくなります。	—
ラジオの入りが悪い。	エアコンやワイパー動作に連動したノイズが発生している。	車両側の電装品が動くときとノイズが入る場合があります。電装品の動作を止めると良くなる場合があります。	—
	本機の近くに携帯電話や無線機を置いている。	妨害を受ける可能性がありますので離してご使用ください。	—

モニター

症状	原因	処置	参考ページ
映像が出ない。	走行している。	走行中は映像を見ることができません。音声のみでお楽しみください。	—
	明るさ／コントラスト調整が暗い方いっぱいになっている。	明るさ／コントラストを調整してください。	27～29
	画面が消えている。	画面をタッチして、画面を表示させてください。	25
	VTRモードになっている。	外部機器の電源を入れる、または他のモードに切り替えてください。 (VTR未入力時は黒い画面になります。)	—
表示が暗く見づら	車両のライティングスイッチがONになっている。	画面の明るさはイルミに連動します。 (トンネル内など画面が急に暗くなります。) イルミ連動に設定した場合ライトをONにしていると画面は暗くなります。	—
画面が乱れる。	液晶画面の近くに携帯電話や無線機がある。	携帯電話等の妨害により画面が乱れる場合があります。液晶画面の近くにこれらを近づけないでください。	—
DVDやテレビなどの映像色や色合いが悪い。	調整がずれている。	明るさ、コントラスト、色の濃さ、色合いを調整してください。	27～29
映像にはん点やしま模様が出る。	ネオンサイン、高圧線、アマチュア無線、他の自動車などの影響。	妨害電波を受けない場所に移動してください。	—
ディスプレイに光る点がある。	液晶パネルは99.99%以上の有効画素がありますが、0.01%以下の画素欠けや常時点灯するものが生じることがあります。	故障ではありませんので、そのままご使用ください。	—
リア席モニターにCDやMusic Rackなど音楽関連の画面が表示されない。	音楽関連の画面は表示されません。	故障ではありません。 リア席モニターに表示されるのは映像関連(DVDやDigital TVなど)となります。	—

故障かな？と思ったら

その他

故障かな？と思ったら(6)

D V D

症 状	原 因	処 置	参考 ページ
字幕がでない。	再生しているDVDビデオに字幕が収録されていない。	字幕を表示することはできません。	—
	字幕がオフになっている。	DVDメニューで設定を変えてください。	178、179
音声が出ない。	静止画、コマ戻し／コマ送り、スロー戻し／スロー送信中。	静止画、コマ戻し／コマ送り、スロー戻し／スロー送りを止めて通常再生してください。	—
再生を始めない。	ディスクが入っていない、または、裏向きにセットされている。	印刷面を上にして、正しくセットしてください。	—
	ディスクに汚れ、キズ、指紋がある。	ディスクの汚れ、指紋をふきとってください。また、キズのついているディスクは使用しないでください。	ナビ 36
	ディスクにラベルが貼ってある。	ラベルがはがれているとこすれたり、ラベルがはがれ製品内部につまってしまう恐れがあります。ラベルがはがれてないか確認してください。はがれているディスクは挿入しないでください。	—
	結露している。	ディスクを取り出して、本機をしばらく放置してから使ってください。	—
	本機で再生できないディスクを入れている。	本機で再生できるディスクを入れてください。	12、 13
	本機で再生できないリージョン番号のDVDビデオを入れている。	本機のリージョン番号は「2」です。リージョン番号が「2」(2を含むもの)または「ALL」のDVDビデオを再生してください。	19
	視聴制限の機能が働いて、本機がDVDビデオの再生を禁止している。	初期設定の視聴制限レベルを確認してください。	191、 196
“⊙” (禁止マーク) を表示するだけで、操作ができない。	再生しているディスクがその操作を禁止している。 ディスクの構造上対応できない操作をしている。	再生しているディスクまたは場面では、その操作をすることはできません。(ディスクに付属されている説明書もあわせてご覧ください。)	—
音声や映像が乱れる。	ディスクに汚れ、キズがある。	ディスクの汚れをふきとってください。また、キズのついているディスクは使用しないでください。	ナビ 36
	振動の生じるところで使用している。	本機に振動が加わると、音とびをしたり、映像が乱れることがあります。振動が止まると、通常の動作に戻ります。	—

D V D

症 状	原 因	処 置	参考 ページ
音声言語／字幕 言語が切り替わ らない。	再生しているDVDビデオには、 1つの言語しか収録されてい ない。	複数の言語が収録されていないディス クの場合は、言語を切り替えることは できません。	—
	再生しているDVDビデオが、言 語の切り替えを禁止している。	言語を切り替えることはできません。	—
各種設定で選ん だ音声言語／字 幕言語にならな い。	再生しているDVDビデオに収録 されていない言語を選んでいる。	ディスクに収録されていない言語には 切り替えられません。この場合は、デ ィスクに収録されている言語のいすれ かで再生されます。	—
字幕が消せない。	再生しているDVDビデオが、字 幕を消すことを禁止している。	字幕を消すことはできません。	—
各種設定で選ん だアスペクト比 にならない。	再生しているDVDビデオに収録 されていないアスペクト比を選 んでいる。	ディスクに収録されていないアスペク ト比には切り替えられません。この場 合は、ディスクに収録されているアス ペクト比のいずれかで再生されます。	—
アングルを切り 替えることがで きない。	再生しているDVDビデオには、 1つのアングルしか収録されてい ない、または、一部の場面にの み、複数のアングルが収録され ている。	複数のアングルが収録されていないデ ィスク／場面では、アングルを切り替 えることはできません。	—
	再生しているDVDビデオが、ア ングルの切り替えを禁止している。	アングルを切り替えることはできませ ん。	—
タイトルを選ん で決定(実行)し ても、再生が始ま らない。	視聴制限の機能が働いて、本機 がDVDビデオの再生を禁止して いる。	初期設定の視聴制限レベルを確認して ください。	191、 196
視聴制限をして いるのに、再生 が制限されない。	再生しているDVDビデオには、 視聴制限が収録されていない。	視聴制限をすることはできません。	—
視聴制限を解除 できない。	暗証番号が間違っている。	正しい暗証番号を入力してください。	—
	暗証番号を忘れてしまった。	「0000」と入力してください。	—
DVDメニューが 外国語で表示さ れる。	“メニュー言語” が、外国語に設 定されている。または外国語のみ で収録されている。	“メニュー言語” を日本語に設定すると、 ディスクに日本語が収録されていれば、 DVDメニューが日本語で表示されます。	191、 193
VRディスクを再 生できない。	ファイナライズしていない。	ディスクをファイナライズ処理してく ださい。	12.13、 167

故障かな？と思ったら

その世

故障かな？と思ったら(7)

Digital TV

症 状	原 因	処 置	参考 ページ
映像がでない。	<ul style="list-style-type: none"> ●B-CASカードを挿入していない。 ●B-CASカードが裏返しになっていたり、挿入方向が間違っている。 	B-CASカードを正しく挿入してください。	203
文字スーパーが出ない。	<ul style="list-style-type: none"> ●文字スーパーのある番組を選局していない。 ●文字スーパー表示設定で“表示しない”にしている。 ●受信モードがワンセグである。 	文字スーパー表示設定で言語を選択してください。また、ワンセグの場合文字スーパーは表示されません。	231
字幕が出ない。	字幕のある番組を選局していない。	字幕のある番組を選局してください。12セグの場合、パナー表示の「字」のアイコンが明るく表示されます。	226
受信できない。	エリアを変更していない。	視聴エリアの変更(地方/県域の設定)をしてください。	211、212
	放送エリア内にいない。	地上デジタルテレビ放送は、現在のアナログテレビ放送との混信を避けるために、当初は受信エリアが限られていますが、順次拡大される予定です。	—
	アンテナ電源の設定が正しく設定されていない。 ※アンテナ端子やアンテナコードをショートさせた場合や、アンテナの故障等で過電流を検出すると自動的に「電源切」に設定されます。	アンテナ電源を「電源入」に設定してください。 ※設定できない場合は、お買い上げの販売店にご相談ください。	237
映像が止まったりモザイクがかかる。	セグメントを12セグ固定にしている。	放送 ボタンをタッチし、自動切替に設定しておくこと受信状態が悪くなった場合でも自動的にワンセグへ切り替わるため映像が止まりにくくなります。 ※自動切替またはワンセグに設定しても放送局によってはワンセグ放送を行っていない場合があります。その場合12セグのみとなるため受信エリアは狭くなり映像がうつらない場合があります。	207

Digital TV

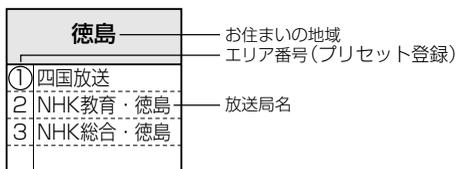
症 状	原 因	処 置	参考 ページ
データ放送や番組表が表示されるまでに時間がかかる。	データ取得中のためです。	多少時間がかかることがあります。	—
本機に設定した内容、プリセット登録などが消失している。	<ul style="list-style-type: none"> ・初期化を行なった ・本機の使用を誤った ・修理を依頼した などにより本機に設定した内容が消失する場合があります。	消失したデータについては補償できません。	—

エリア番号と放送局一覧

地上デジタルテレビ放送(Digital TV)の、放送局とプリセット登録されるチャンネルの組み合わせは、以下のようになります。

※他地域(旅行などのおでかけ先)の放送を受信されたときは、下記のようにならない場合があります。割り当てられた放送が実際に開始される時期は地域により異なります。また放送の開始時は地上アナログテレビ放送との混信を避けるために、非常に小さい出力で放送されるため受信できるエリアが限定されます。

■ 表のみかた



※放送局名は放送局側の都合により変更になる場合があります。

(2008年3月現在)

お住まいの地域	北海道(札幌)	北海道(函館)	北海道(旭川)	北海道(帯広)	北海道(釧路)	北海道(北見)
放送局名	1 HBC北海道放送 2 NHK教育・札幌 3 NHK総合・札幌 5 STV札幌テレビ 6 HTB北海道テレビ 7 TVH 8 UHB	1 HBC北海道放送 2 NHK教育・函館 3 NHK総合・函館 5 STV札幌テレビ 6 HTB北海道テレビ 7 TVH 8 UHB	1 HBC北海道放送 2 NHK教育・旭川 3 NHK総合・旭川 5 STV札幌テレビ 6 HTB北海道テレビ 7 TVH 8 UHB	1 HBC北海道放送 2 NHK教育・帯広 3 NHK総合・帯広 5 STV札幌テレビ 6 HTB北海道テレビ 7 TVH 8 UHB	1 HBC北海道放送 2 NHK教育・釧路 3 NHK総合・釧路 5 STV札幌テレビ 6 HTB北海道テレビ 7 TVH 8 UHB	1 HBC北海道放送 2 NHK教育・北見 3 NHK総合・北見 5 STV札幌テレビ 6 HTB北海道テレビ 7 TVH 8 UHB

お住まいの地域	北海道(室蘭)	青森	岩手	宮城	秋田	山形
放送局名	1 HBC北海道放送 2 NHK教育・室蘭 3 NHK総合・室蘭 5 STV札幌テレビ 6 HTB北海道テレビ 7 TVH 8 UHB	1 RAB青森放送 2 NHK教育・青森 3 NHK総合・青森 5 青森朝日放送 6 ATV青森テレビ 8 UHB	1 NHK総合・盛岡 2 TBCテレビ 2 NHK教育・盛岡 4 テレビ岩手 4 ミヤギテレビ 5 岩手朝日テレビ 5 KHB東日本放送 6 TBCテレビ 6 めんこいテレビ 8 仙台放送	1 TBCテレビ 2 NHK教育・仙台 3 NHK総合・仙台 4 ミヤギテレビ 5 KHB東日本放送 8 仙台放送	1 NHK総合・秋田 2 NHK教育・秋田 4 ABS秋田放送 5 AAB秋田朝日放送 8 AKT秋田テレビ	1 NHK総合・山形 2 NHK教育・山形 4 YBC山形放送 5 YTS山形テレビ 6 テレビユー山形 8 さくらんぼテレビ

お住まいの地域	福島	茨城	栃木	群馬	埼玉	千葉
放送局名	1 NHK総合・福島 1 TBCテレビ 2 NHK教育・福島 4 福島中央テレビ 4 ミヤギテレビ 5 KFB福島放送 5 KHB東日本放送 6 テレビユー福島 8 福島テレビ 8 仙台放送	1 NHK総合・水戸 2 NHK教育・東京 3 チバテレビ 4 日本テレビ 5 テレビ朝日 6 TBS 7 テレビ東京 8 フジテレビジョン	1 NHK総合・東京 2 NHK教育・東京 3 とちぎテレビ 4 日本テレビ 5 テレビ朝日 6 TBS 7 テレビ東京 8 フジテレビジョン 9 TOKYO MX 12 放送大学	1 NHK総合・東京 2 NHK教育・東京 3 群馬テレビ 3 テレ玉 4 日本テレビ 5 テレビ朝日 6 TBS 7 テレビ東京 8 フジテレビジョン 9 TOKYO MX 12 放送大学	1 NHK総合・東京 2 NHK教育・東京 3 テレ玉 3 群馬テレビ 3 チバテレビ 4 日本テレビ 5 テレビ朝日 6 TBS 7 テレビ東京 8 フジテレビジョン 9 TOKYO MX 12 放送大学	1 NHK総合・東京 2 NHK教育・東京 3 チバテレビ 3 tvk 3 テレ玉 4 日本テレビ 5 テレビ朝日 6 TBS 7 テレビ東京 8 フジテレビジョン 9 TOKYO MX 12 放送大学

お住まいの地域	東京	神奈川	山梨	新潟	富山	石川
放送局名	1 NHK総合・東京 2 NHK教育・東京 3 tvk 3 チバテレビ 3 テレ玉 4 日本テレビ 5 テレビ朝日 6 TBS 7 テレビ東京 8 フジテレビジョン 9 TOKYO MX 12 放送大学	1 NHK総合・東京 2 NHK教育・東京 3 tvk 4 日本テレビ 5 テレビ朝日 6 TBS 7 テレビ東京 8 フジテレビジョン 9 TOKYO MX 12 放送大学	1 NHK総合・甲府 2 NHK教育・甲府 4 YBS山梨放送 5 テレビ朝日 6 UTY 6 TBS 7 テレビ東京 8 フジテレビジョン	1 NHK総合・新潟 2 NHK教育・新潟 4 TeNYテレビ新潟 5 新潟テレビ21 6 BSN 8 NST	1 KNB北日本放送 2 NHK教育・富山 3 NHK総合・富山 6 チューリップテレビ 6 MRO 8 BBT富山テレビ 8 石川テレビ	1 NHK総合・金沢 1 KNB北日本放送 2 NHK教育・金沢 4 テレビ金沢 5 北陸朝日放送 6 MRO 8 石川テレビ 8 BBT富山テレビ

お住まいの地域	福井	長野	岐阜	静岡	愛知	三重
放送局名	1 NHK総合・福井	1 NHK総合・長野	1 東海テレビ	1 NHK総合・静岡	1 東海テレビ	1 東海テレビ
	2 NHK教育・福井	2 NHK教育・長野	2 NHK教育・名古屋	2 NHK教育・静岡	2 NHK教育・名古屋	2 NHK教育・名古屋
	6 MRO	4 テレビ信州	3 NHK総合・岐阜	4 静岡第一テレビ	3 NHK総合・名古屋	3 NHK総合・津
	7 FBCテレビ	5 abn長野朝日放送	4 中京テレビ	5 静岡朝日テレビ	4 中京テレビ	4 中京テレビ
	8 福井テレビ	6 SBC信越放送	5 CBC	6 SBS	5 CBC	4 MBS毎日放送
		8 NBS長野放送	6 メ〜テレ	8 テレビ静岡	6 メ〜テレ	5 CBC
			7 三重テレビ		7 三重テレビ	6 メ〜テレ
			8 岐阜テレビ		8 岐阜テレビ	6 ABCテレビ
			10 テレビ愛知		10 テレビ愛知	7 三重テレビ
						8 関西テレビ
					10 読売テレビ	

お住まいの地域	滋賀	京都	大阪	兵庫	奈良	和歌山
放送局名	1 NHK総合・大津	1 NHK総合・京都	1 NHK総合・大阪	1 NHK総合・神戸	1 NHK総合・奈良	1 NHK総合・和歌山
	2 NHK教育・大阪					
	3 BBCびわ湖放送	3 サンテレビ	3 サンテレビ	3 サンテレビ	3 サンテレビ	4 MBS毎日放送
	4 MBS毎日放送	5 テレビ和歌山				
	5 KBS京都	5 KBS京都	5 KBS京都	6 ABCテレビ	5 KBS京都	6 ABCテレビ
	6 ABCテレビ	6 ABCテレビ	6 ABCテレビ	7 テレビ大阪	6 ABCテレビ	8 関西テレビ
	8 関西テレビ	7 テレビ大阪	7 テレビ大阪	8 関西テレビ	7 テレビ大阪	10 読売テレビ
	10 読売テレビ	8 関西テレビ	8 関西テレビ	10 読売テレビ	8 関西テレビ	
		10 読売テレビ	10 読売テレビ		9 奈良テレビ	
					10 読売テレビ	

お住まいの地域	鳥取	島根	岡山	広島	山口	徳島
放送局名	1 日本海テレビ	1 日本海テレビ	1 NHK総合・岡山	1 NHK総合・広島	1 NHK総合・山口	1 四国放送
	2 NHK教育・鳥取	2 NHK教育・松江	2 NHK教育・岡山	2 NHK教育・広島	1 KBC九州朝日放送	2 NHK教育・徳島
	3 NHK総合・鳥取	3 NHK総合・松江	4 RNC西日本テレビ	3 RCCテレビ	2 NHK教育・山口	3 NHK総合・徳島
	6 BSSテレビ	6 BSSテレビ	5 KSB瀬戸内海放送	4 広島テレビ	3 tysテレビ山口	3 サンテレビ
	8 山陰中央テレビ	8 山陰中央テレビ	6 RSKテレビ	5 広島ホームテレビ	3 OBS大分放送	4 MBS毎日放送
			7 テレビせとうち	8 TSS	4 KRY山口放送	5 テレビ和歌山
			8 OHKテレビ		4 RKB毎日放送	6 ABCテレビ
					5 yab山口朝日	7 テレビ大阪
					5 FBS福岡放送	8 関西テレビ
					7 TVQ九州放送	10 読売テレビ
				8 TNCテレビ西日本		

お住まいの地域	香川	愛媛	高知	福岡	佐賀	長崎
放送局名	1 NHK総合・高松	1 NHK総合・松山	1 NHK総合・高知	1 KBC九州朝日放送	1 NHK総合・佐賀	1 NHK総合・長崎
	2 NHK教育・高松	2 NHK教育・松山	2 NHK教育・高知	2 NHK教育・福岡	1 KBC九州朝日放送	1 KBC九州朝日放送
	4 RNC西日本テレビ	4 南海放送	4 高知放送	2 NHK教育・北九州	2 NHK教育・佐賀	2 NHK教育・長崎
	4 MBS毎日放送	4 RNC西日本テレビ	6 テレビ高知	3 STSサガテレビ	3 STSサガテレビ	3 NBC長崎放送
	5 KSB瀬戸内海放送	4 広島テレビ	8 さんさんテレビ	3 NHK総合・北九州	3 RKK熊本放送	3 RKK熊本放送
	6 RSKテレビ	5 愛媛朝日		3 RKK熊本放送	3 NBC長崎放送	4 NIB長崎国際テレビ
	7 テレビせとうち	5 広島ホームテレビ		3 STSサガテレビ	4 RKB毎日放送	4 RKB毎日放送
	8 OHKテレビ	6 あいテレビ		4 RKB毎日放送	5 FBS福岡放送	4 KKTくまもと県民
	10 読売テレビ	7 テレビせとうち		5 FBS福岡放送	7 TVQ九州放送	5 NCC長崎文化放送
		8 テレビ愛媛		7 TVQ九州放送	8 TNCテレビ西日本	8 KTNテレビ長崎
	8 TSS		8 TNCテレビ西日本	8 TKUテレビ熊本	8 TNCテレビ西日本	
					8 KTNテレビ長崎	
					8 TKUテレビ熊本	

お住まいの地域	熊本	大分	宮崎	鹿児島	沖縄
放送局名	1 NHK総合・熊本	1 NHK総合・大分	1 NHK総合・宮崎	1 MBC南日本放送	1 NHK総合・那覇
	1 KBC九州朝日放送	1 KBC九州朝日放送	1 MBC南日本放送	2 NHK教育・鹿児島	2 NHK教育・那覇
	2 NHK教育・熊本	2 NHK教育・大分	2 NHK教育・宮崎	3 NHK総合・鹿児島	3 RBCテレビ
	3 RKK熊本放送	3 OBS大分放送	3 UMKテレビ宮崎	3 UMKテレビ宮崎	5 QAB琉球朝日放送
	3 STSサガテレビ	4 TOSテレビ大分	5 KKB鹿児島放送	4 KYT鹿児島読売TV	8 沖縄テレビ(OTV)
	4 KKTくまもと県民	4 南海放送	6 MRT宮崎放送	4 KKTくまもと県民	
	4 RKB毎日放送	4 RKB毎日放送	8 KTS鹿児島テレビ	5 KKB鹿児島放送	
	5 KAB熊本朝日放送	5 OAB大分朝日放送		5 KAB熊本朝日放送	
7 TVQ九州放送	5 FBS福岡放送		6 MRT宮崎放送		
8 TKUテレビ熊本	7 TVQ九州放送		8 KTS鹿児島テレビ		
8 KTNテレビ長崎	8 TNCテレビ西日本				

用語説明(1)

DTS : Digital Theater System

デジタル・シアター・システムズ社が開発した映画館用の高音質サラウンドシステム「DTSサラウンドシステム」の家庭用デジタルサラウンドフォーマットです。

DTS2.0 Channel

DTS用外部サウンドデコーダを使用せずにDTSのマルチチャンネル音声をステレオ環境で聞くことができます。

タイトル、チャプター

DVDビデオに収録されている内容は、いくつかの大きな区切り(タイトル)に分かれている場合があります。

また、1つのタイトルは、いくつかの小さな区切り(チャプター)に分かれている場合があります。各タイトルに付けられた番号をタイトル番号と呼び、各チャプターに付けられた番号をチャプター番号と呼びます。

トラック

CDに収録されている曲の区切り(1曲分)をトラックと呼びます。各トラックに付けられた番号をトラック番号と呼びます。

アスペクト比

画面の縦、横のサイズの比率のことです。アスペクト比には、4 : 3(普通のテレビ)と16 : 9(ワイドテレビ)の2種類あります。

LB(レターボックス)

16 : 9のワイド画像をアスペクト比4 : 3の普通のテレビに表示するときの方法の1つです。ワイド画像を垂直方向に圧縮することによって、4 : 3のテレビでも、正規の比率で画像を表示します。画面の上下には、黒い帯が入ります。

パン&スキャン(P&S)

16 : 9のワイド画像をアスペクト比4 : 3の普通のテレビに表示するときの方法の1つです。ワイド画像の左右をカットして、4 : 3のテレビで表示します。

視聴制限

DVDビデオの機能の1つで、プレーヤー側(本機)で設定している視聴制限レベルに応じて、DVDビデオの再生が制限されます。制限のしかたはディスクによって異なり、全く再生ができない場合や不快な場面をとばして再生する場合などがあります。

※視聴制限が収録されていないDVDビデオもあり、この場合は、再生を制限することはできません。

VTR

市販のVTR機器やポータブルオーディオ機器などの外部機器の出力を入力する機能です。

VTR端子から入力された映像や音は、VTRモードに切り替えることにより、本システムを使って見たり、聞くことができます。

エンコーダ

データを一定の規則に基づいて符号化(データの圧縮や暗号化など)をするソフトウェアです。

エンコード

データを一定の規則に基づいて符号化(データの圧縮や暗号化など)をすることです。エンコードを行なうソフトウェアをエンコーダと呼びます。

MP3

MP3はMPEG Audio Layer3の略で、MPEG Audio Layer3は音声圧縮技術に関する標準フォーマットです。MP3は人間の聞き取れない音声、不可聴帯域を圧縮するので、元のファイルを約1/10のサイズにすることができます。

ID3タグ/WMAタグ

MP3ファイル、WMAファイルには、IDタグ、WMAタグと呼ばれる付属文字情報を入力する領域が確保されていて、曲のタイトルやアーティスト名などを保存できます。ID3タグ、WMAタグに対応したプレイヤーでID3タグ、WMAタグ情報の表示・編集が可能です。

ATRAC3

「Adaptive Transform Acoustic Coding3」の略で、高音質、高圧縮を両立させた圧縮技術です。元のファイルを約1/10のサイズに圧縮することができます。

ATRAC3 plus

ATRAC3との互換性を維持しながらさらに圧縮技術を進化させた音声圧縮技術です。

セッション

CD-R、CD-RWでは、書き込みをする度にデータの前後にリードイン、リードアウトという領域が追加されます。このリードイン、データ、リードアウトの固まりを、“セッション”と言います。本機は、同じディスクに音楽データとMP3データが混在する場合、最初のセッションに記録されているデータしか再生できません。(ディスクによっては再生できない場合もあります。)セッションをクローズした後に、データを追加した場合は、第2セッション以降に書き込まれるので、本機では再生できません。

サンプリング周波数

アナログ信号からデジタル信号への変換(AD変換)を1秒間に何回行なうかを表す数値のことです。

ルートフォルダ

ツリー型ディレクトリ構造の最上層にあるディレクトリのことをさします。

ビットレート

1秒当たりの情報量を表し、単位はbps(bit per second)です。この数字が大きいほど、音楽を再現するために多くの情報を持つことになるため、同じ符号化方式(ATRAC3など)での比較では、一般的に数字が大きい方が良い音になります。(MP3とATRAC3のように、異なる符号化方式の場合、単純な比較はできません。)

VBR

「Variable Bit Rate(可変ビットレート)」の略です。一般的にはCBR(固定ビットレート)が多く使われていますが、音声圧縮では圧縮状況に合わせてビットレートを可変することで、音質を優先した圧縮が可能となります。

用語説明(2)

WMA

「Windows Media Audio」の略で、米国Microsoft Corporationによって開発された音声圧縮技術です。WMAデータは、Windows Media Player ver.7以降を使用してエンコードすることができません。Microsoft、Windows Media、Windowsのロゴは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標または商標です。

DRM (デジタル著作権管理)

デジタルデータの著作権を保護する技術。音声・映像ファイルにかけられる複製の制限技術で不正利用を防ぎます。本機はWMAのDRMに対応していないため、Windows Media Playerを使用してWMAを作成するときは“保護された音楽を録音する(Ver.によって表現が異なる場合があります。)”の項目にチェックを付けないでください。

Joliet (ジュリエット)

Microsoft社が開発したCD上でロングファイル名を扱えるようにした規格です。Jolietではスペースを含む最大64文字までのファイル名に対応したユニコード(文字コード)で記録します。

SDカード

小型、軽量のIC記録メディアです。“SDカード”対応機器で画像や音楽などのデータを記録することができ、1枚の“SDカード”に異なる種類のデータを混在して記録することができます。

AAC

「Advanced Audio Coding」の略で、音声圧縮技術に関する標準フォーマットです。MP3/WMAよりさらに高圧縮にもかかわらず原音にかぎりなく近い高音質にて再生が可能です。

マストストレージクラス

正式名称はUSBマストストレージクラスといい、USB接続された周辺機器を外部ドライブとして認識させる仕組みのことです。デジタルカメラ関連製品でよく使われています。

ディエンファシス

録音時にあらかじめ決められた特性で高域部のレベルを上げて処理することをプリエンファシスと言い、プリエンファシスは再生時に録音時とは逆の特性で高域部のレベルを下げる処理を行いません。この再生時の処理のことをディエンファシスと呼びます。

マジックゲート

“MagicGate” (マジックゲート)は、ソニー社が開発した、著作権を保護する技術の総称です。対応機器(本機など)と“メモリースティック”の間で、お互いに「記録・再生が正しく行えるか」を確認する認証、およびデータの暗号化が行われます。データの再生時も同様に認証が行われ、認証が成功した場合のみ暗号化以前のデータに戻され(複合化)、再生されます。認証された機器以外では、著作権保護されたデータは再生できません。

OpenMG(オープンエムジー)

ソニー社によって開発されたデジタルコンテンツの著作権管理・保護・配信技術です。(本機では再生中に **OMA** マークが表示されます。)

Gracenoteデータベース

Gracenote®は、グレースノート社の登録商標です。Gracenoteロゴおよびロゴ標記および“Powered by Gracenote” ロゴはグレースノート社の商標です。

音楽認識技術と関連情報はGracenote®社によって提供されています。Gracenoteは、音楽認識技術と関連情報配信の業界標準です。

詳細は、Gracenote®社のホームページwww.gracenote.comをご覧ください。

音楽配信サイト

音楽を有料または無料でダウンロード提供するインターネット上のサービスサイト(ホームページ)です。

著作権

著作者の財産的利益を保護するための権利です。著作権の内容については、著作権法で具体的に定められています。著作権を侵害した場合は、損害賠償の責任が生じるほか、著作権法に定める刑事罰が適用されることもあります。

チェックアウト

音楽データを本機へ転送することです。著作権保護(SDMI規定)により転送(チェックアウト)の回数が制限されている場合とされてない場合があり、一度転送(チェックアウト)したファイルを元のパソコンに戻す(チェックインする)ことで元に戻り再び別のカーナビに転送(チェックアウト)できます。

チェックイン

本機へ転送した音楽データをパソコンへ戻すことです。転送(チェックアウト)した音楽は著作権保護(SDMI規定)のため転送元(チェックアウト元)のパソコンにしか戻せません。

※別のパソコンに音楽データを転送(チェックアウト)することは出来ません。

アップロード

本機にリッピングした音楽データをパソコンに移動することです。

※移動元の音楽データは削除されます。

ATRAC AD (アトラックエーディー)

ATRAC Audio Device の略です。ソニーによって開発されたウォークマン等で採用されているメディアフォーマットです。Sonic StageやBeat Jamといったアプリケーションから著作権保護された曲などを転送することができます。

コピーコントロールCD/レーベルゲートCD

パソコンなどで音楽データを読み取り、データ化、保存ができないように処理してあるCDのことです。コピーコントロールCD、レーベルゲートCDには下記のマークが付与されています。

ご使用になる前に、必ずパッケージなどに同梱されている説明書をお読みください。



用語説明(3)

受信レベル

アンテナから入ってくる電波の質(信号と雑音の比率)です。

受信チャンネルや天候、季節、時間帯、受信している地域、車のある場所、アンテナ接続ケーブルの長さなどによって影響を受けます。

地上デジタルテレビ放送／ワンセグ

・地上デジタルテレビ放送

2003年12月に一部地域で放送が開始された、地上波によるデジタルテレビ放送です。UHFの周波数帯域を利用して送信されます。

デジタル信号で大量の情報を扱えるので、多チャンネルの放送を高画質・高音質で楽しめます。くっきりはっきりした高画質のHDTV(高精細度テレビ)や、文字や画像などのデータ放送があります。

※本機はハイビジョン放送には対応していません。

・ワンセグ

地上デジタルテレビ放送による携帯受信機向け放送サービスです。

データ放送

お客様が見たい情報を選んで画面に表示させることができます。例えばお客様のお住まいの地域の天気予報を、いつでも好きなときに表示させることができます。また、テレビ放送に連動したデータ放送もあります。

B-CASカード(ICカード)

プラスチック・カードに集積回路を埋め込んだものです。

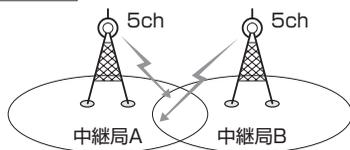
地上デジタルテレビ放送の番組の著作権保護等に利用されていて、地上デジタルテレビ放送を受信するために必要となります。

MFN方式

MFNとはMultiple Frequency Networkの略です。

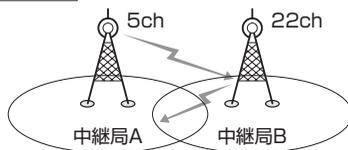
放送中継を用いない(各中継局と周波数を同じにする)SFN方式に対し、MFN方式では放送区域内で中継局の送信チャンネルを複数用いる方法です。

SFN方式



放送波中継を用いないため中継局AとBの周波数を正確にそろえる(伝える)必要があります。

MFN方式



中継局Bでは中継局Aの放送波を受信して別のチャンネルで送信します。

※今までの放送局が受信できなくなった場合でも他のチャンネルにすることにより、その放送局を受信しなおすことが可能です。

☞ 「MFNサーチを実行する」 213ページ
「選局する」 216ページ

字幕放送

画面上に、セリフなどの字幕を表示できる放送です。
本機では、字幕をOFFにしたり、字幕の言語を切り替えたりできます。

マルチビュー放送

1チャンネルで主番組・副番組の複数映像が送られる放送です。
例えば野球放送などでは主番組は通常の野球放送、副番組はそれぞれのチームをメインにした放送が行なわれます。

1125i(1080i)

デジタルハイビジョン放送(HD)の1つで、1/60秒ごとに1125本の走査線を半分に分けて交互に流すインターレース(飛び越し走査)方式です。走査線数は現行テレビ放送の525本の倍以上の1125本もあるため、細部まできれいに表現され臨場感豊かな映像になります。

525i(480i)

デジタル標準テレビ放送(SD)の1つで、1/60秒ごとに525本の走査線を半分に分けて交互に流すインターレース(飛び越し走査)方式です。現行のテレビ放送やBS放送と同等の解像度です。

525p(480p)

デジタル標準テレビ放送(SD)の1つで、1/60秒ごとに525本の走査線を同時に流すプログレッシブ(順次走査)方式です。インターレース方式のように交互に流さないで、チラツキが少なくなります。

750p(720p)

デジタルハイビジョン放送(HD)の1つで、1/60秒ごとに750本の走査線を同時に流すプログレッシブ(順次走査)方式です。インターレース方式のように交互に流さないで、チラツキが少なくなります。

カスタマイズ

お客様の好み使い方にあわせて機能を設定しなおすことです。

Podcast(ポッドキャスト)

インターネットを使って配信されている音声データを誰でも気軽に好きなときに聞くことができるしくみで、iPodなどのオーディオプレーヤーと組み合わせると、音声・動画ファイルの最新データを自動的に蓄積することができます。

SDHC(エスディーエイチシー)

アソシエーションによって規格化されたSDメモリーカードの上位規格で4GB以上の記録が可能。転送速度も高速化され「class2(2MB/s)」「class4(4MB/s)」「class6(6MB/s)」をそれぞれ最低の保証速度としています。

個人情報取り扱い(初期化)について

本機を他人に譲り渡したり処分などされる場合はプライバシー保護および著作権保護のため、お客様の責任において本機の情報を消去してください。

■ 個人情報に関わる設定を初期化する場合

☞ 別冊の取扱説明書 ナビゲーション編「データを初期化(消去)する」250、251ページ
※ナビゲーションに関する登録データや走行状況の学習度の初期化、個人情報に関する設定を工場出荷時の状態に戻します。

■ オーディオに関する設定をそれぞれの設定ヶ所で消去する場合

- 本機にコピーした画像の削除

☞ 「**画像を変える**」75ページ手順 **3** の②で **全画像削除** を選択決定

- 本機にアップデートしたGracenote データベースのデータの削除

☞ 「**Gracenoteデータベースのデータを初期化するには**」62ページ手順 **4** で **初期化** を選択決定

- 本機に録音した音楽データの削除

☞ 「**音楽データの初期化するには**」73ページ手順 **3** で **音楽データ初期化** を選択決定

- 本機に設定した地上デジタルテレビ放送に関する情報の削除

・ 12セグ/ワンセグ

☞ 「**設定を初期化する**」245ページ手順 **4** で **メモリ初期化** を選択決定

- SDカードの初期化

☞ 「システムの設定について」324、325ページ手順 **4** で **初期化** を選択決定

索引(1)

五十音順

- え**
映像調整……………27～29
エリア番号と放送局一覧……………344、345
- お**
オーディオ／テレビ／ラジオの設定について…18
音量調整……………26
音声はそのまま画面を消す……………25
音声はそのままナビゲーション画面を
表示する……………24
- か**
各部の名称とはたらき(表示部含む)
ラジオ(AM／FM)……………154～156
CD……………86、87
Digital TV……………204～208
DVD……………168～170
iPod……………304、305
MP3／WMA……………144、145
Music Rack……………98、99
SD……………263、264
USB……………281～283
カスタマイズソース……………44、45
画像(壁紙)……………75～83、323
曲管理(アルバムリスト編集／
トラックリスト編集)……………121～133
- こ**
故障かな?と思ったら……………330～343
個人情報の取り扱いについて……………352
- さ**
再生できるディスク……………12、13
- し**
システムの設定
キー操作音のON／OFF……………324
SDカードの初期化……………325
初期化……………352
初期設定一覧……………327
- て**
テレビ
地上デジタルテレビ放送について……………200
地上デジタルテレビ放送の番組受信について…201
B-CASカードについて……………202
B-CASカードを入れる／取り出す……………203
B-CASカードに関するお問い合わせ先……………203
- データ管理
ローカルアップデート／カスタム
アップデート……………54～61
(ホームページアドレス)……………47
データベースについて……………14、15
BeatJamについて……………15
- は**
配色を変える……………30、31
はじめに……………20、21
- め**
メッセージ表示……………328、329
- よ**
用語説明……………346～351
- ら**
ラジオ(交通情報含む)……………154～164
- り**
リア席モニターについて……………326

索引(2)

アルファベット

A

AUDIO設定

- イコライズ設定……………35～37
- カスタマイズソース……………44、45、322
- 車速連動音量設定……………42、43
- スピーカー設定……………38、39

データ管理

- 音楽データの修復……………72
- 音楽データの初期化……………73
- HDD情報……………74
- PC接続……………64～71
- フェード・バランス……………40、41
- 臨場感……………32～34
- 録音設定(手動/自動の選択)……………48

Gracenoteデータベース

- ローカルアップデート/
カスタムアップデート……………54～61
- データの初期化……………62、63
- Quickメニュー……………44、45

AUDIOソース画面のモードボタンについて……………22

AUDIOメニュー画面について……………23

B

B-CASカード……………202、203、240、241

BeatJam

- BeatJamでできること……………64
- BeatJamを利用する……………64
- 使用上のご注意……………65
- ノートパソコンへ接続するには……………66～71

C CD

CDプレーヤーを使う……………86～95

D

Digital TVを使う……………204～253

- アンテナ電源の設定……………237
 - 映像切替……………224
 - エラーコードについて……………253
 - エリアスキャン……………214
 - 音声切替……………225
 - 緊急放送を見る……………252
 - 字幕切替……………226
 - 現在地確認設定……………232、233
 - 視聴エリアの変更
(地方/県域の設定)……………211、212
 - 自動切替の設定……………235、236
 - 受信可能なチャンネルと受信レベルを
確認し、受信する……………238、239
 - 設定の初期化……………245
 - 選局する……………216～219
 - 選局操作の設定……………246、247
 - チャンネルスキャン(再スキャン)……………215
 - チャンネル表示の設定……………229、230
 - 時計表示設定……………234
 - バナー表示……………204、205
 - バナー表示の設定……………227、228
 - プリセットメモリーをすする……………220、221
 - データ放送を利用する……………248～250
 - 番組の詳細情報を見る……………222、223
 - 番組表を見る……………222、223
 - 放送局からの情報を見る(ダウンロードを
確認・開始する)……………242～244
 - 文字スーパー切替……………231
 - 郵便番号設定……………228
 - リレーサービスの番組を見る……………251
 - 臨時サービスの番組を見る……………251
 - B-CASカードテスト……………240、241
- DVDビデオについて……………19
- DVDプレーヤーについて……………166、167
- DVDプレーヤーを使う……………168～189
- DVDの初期設定について……………190～197

アルファベット

H HDD

HDDの情報74

I iPod

iPodについて302、303

iPodを使う304~320

 iPodビデオモードの再生318~320

M MP3/Music Rack

MP3/WMAについて138~143

MP3/WMAを使う144~151

Music Rack

 Music Rackについて49~53

 Music Rackを使う98~135

 録音方法の手動/自動を選択する48

 録音方法/録音音質51~53

Q

Quickメニュー(カスタマイズ機能)

.....44、45、322

S

SDカード/USBメモリデバイス

について16、17

SDカードの音楽再生について260~262

SDカードを使う263~275

U USB(USBオーディオ)

USBメモリデバイスの音楽再生に

ついて278~280

USBメモリデバイスを使う281~300

V

VTR機能を使う256、257